

編集後記

「まずは本号の発行が遅れてしまいましたことお詫び申し上げます。その間、「物性研だより」の最新号を期待する読者の声をたくさん頂戴することができました。大変ありがたく思っております。物性研からはたくさんの成果が生まれており、今年度も予定通り4号発行致します。今後、通常の定期発行に戻りますので引き続き御愛読の程よろしく願い申し上げます。

さて、本号でも先端研究を分かりやすく解説する記事がたくさんありますが、試料の電子顕微鏡観察で普段お世話になっている浜根氏の記事では研究現場の舞台裏も紹介されています。偉大な成果を歴史に残す際に潜む意外な(?)障壁を、読者は知ることになるでしょう。」

松 田 巖

